

リチウムイオン電池製品の発火事故が全国的に多発しています！

スマートフォンやモバイルバッテリーなど、日常的に使う多くの製品にはリチウムイオン電池が使われています。便利な一方で、誤った使い方や廃棄方法によって発火事故が起きることがあります。

1.使用時の注意ポイント

- ・ 衝撃や圧力を避ける: 落したり、押しつぶしたりしないように。
- ・ 高温環境を避ける: 炎天下の車内や暖房器具の近くは NG。
- ・ 充電は安全な場所で: できるだけ起きている時に行いましょう。
- ・ 異常を感じたらすぐ中止: 熱くなる、膨らむ、異臭などは危険信号。
- ・ 発火時は安全確保を最優先: 可能なら大量の水で消火。
- ・ 製品情報・リコール情報を確認: 信頼できる製品を選びましょう。
- ・ 公共交通機関ではルールを守る: 特に飛行機では持ち込み制限あり。

2.廃棄時の注意ポイント

- ・ 電池の有無を確認: 充電できる製品は電池内蔵の可能性あり。
- ・ リサイクルできるものは回収へ: 家電量販店などの回収ボックスを活用。
- ・ 自治体のルールに従って廃棄: 分別方法は地域ごとに異なります。
- ・ 電池はなるべく使い切ってから廃棄: 発火リスクを減らすため。

